

2026年度 総合型選抜（後期）
＜専願型＞

学部	学科	募集人員	要件			基準（評定平均値） ※3学年1学期まで ※「基準は設けない」は、選考方法の自己推薦書、総合問題等、面接等と併せて調査書を参考に総合的に判断する	選考方法	備 考	
			現浪区分	高校課程	高校学科				
文	日本文	3名	現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない	自己推薦書（1200字以内） 小論文（60分）	面接	①日本文学・文化に特に関心のある者 ②面接は文学史をはじめとする日本文学の基礎知識を問う。
	中国文A	10名	現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない	自己推薦書(1000～1200字) 基礎確認テスト(漢文)(60分)	面接	①漢文・中国語・書道などの中国文化に関心のある者。 ※臨書の出題範囲は※1参照。
	中国文B						自己推薦書(1000～1200字) 中国文化に関する小論文(60分)		
	中国文C						自己推薦書(1000～1200字) 書道実技（60分） 臨書2点（楷書および行草書・半紙）		
	中国文D						自己推薦書(1000～1200字)		
	中国文E (探究方式)					中国文学科課題探究プログラム修了証	面接	①漢文・中国語・書道などの中国文化に関心のある者。	
	英米文	6名	現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない	*以下のA～Dのいずれかの書類を提出のこと (A)自己推薦書(1000字以内) (B)大東文化大学英米文学科課題探究プログラム修了証 (C)高校での課題探究プロジェクトについてまとめたレポート(1000字以内)。共同プロジェクトの場合は、自分の役割について明確に説明すること。 (D)英米文学科所定のatama+を修了したことが分かるもの	面接	①英語・英米文学・英米文化の分野に特別な関心があり、入学後それらを更に深める意思を持つ者 ②面接は一部、英語による基礎的な質問も含む。
	教育	8名	現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない	自己推薦書（1200字以内） 小論文（60分）	口頭試問	①全国規模の各種コンクール、大会等の実績がある場合は、賞状等（写）を自己推薦書に添付すること
	書道A	8名	現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない	自己推薦書(1000～1200字) 書道実技(90分)臨書(半紙)2点、創作(半紙)1点 ただし、臨書は①楷書、②行草書、③隸書、④仮名の古典A、⑤仮名の古典B、5題の中から2題選択。創作は①漢語または漢詩句、②和歌、③俳句、④語句、4題の中から1題選択	口頭試問	①書道について特に優れた知識・理解・技能を有する者 ②口頭試問は書の学習経験に関わる事項、書道史や書作に関わる基礎知識などを問う。 ※臨書の出題範囲は※1参照
	書道B						自己推薦書(1000～1200字) 書道実技+小論文(90分)臨書(半紙)1点、小論文1題 ただし、臨書は①楷書、②行草書、③隸書、④仮名の古典A、⑤仮名の古典B、5題の中から1題選択。小論文は、書道に関するテーマについて800字以内で記述		
	書道C						自己推薦書(1000～1200字) 実技試験免除		

※1 臨書の出題範囲は、【楷書】九成宮醴泉銘、雁塔聖教序、魏靈藏造像記、【行草書】祭姪文稿、風信帖、李太白詩卷【隸書】乙瑛碑、石門頌、【仮名】高野切第一種、粘葉本和漢朗詠集、関戸本古今集とする。

学部	学科	募集人員	要件			基準（評定平均値） ※3学年1学期まで ※「基準は設けない」は、選考方法の自己推薦書、総合問題等、面接等と併せて調査書を参考に総合的に判断する	選考方法	備 考		
			現浪区分	高校課程	高校学科					
文	歴史文化	5名	現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない	自己推薦書（2000字以内） 小論文（60分）	面接	①本学歴史文化学科に入学後、どのようなことを学びたいのかについて明確に述べることのできる者	
経済	社会経済	5名	現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない	自己推薦書（1000字以内） 総合問題（小論文を中心に）（60分）	面接	①社会経済学科に対する明確な志望動機と大学での勉強目標を有する者 ※総合問題の内容：高校の公民分野の内容もしくは現実の経済問題に関する課題文を読み、小論文を作成する。	
	現代経済A	4名					自己推薦書（1000字以内） 総合問題（数学を中心に）（60分）		①現代経済学科に対する明確な志望動機と大学での勉強目標を有する者 ※総合問題の出題内容・範囲・レベル： （1）－数や式の計算（高校の数学Ⅰ程度） （2）－場合の数、確率の基礎（高校の数学A程度） （3）－（1）（2）の範囲の数学的内容と現実の社会との関連性についての論述	
	現代経済B	自己推薦書（1000字以内） 総合問題（小論文を中心に）（60分）					①現代経済学科に対する明確な志望動機と大学での勉強目標を有する者 ※総合問題の内容：高校の公民分野の内容もしくは現実の経済問題に関する課題文を読み、小論文を作成する。			
外国語	中国語A	A・B・C 合わせて3名	現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない	*以下のA～Cのいずれかの書類を提出のこと （A）自己推薦書（1000字以内） （B）大東文化大学中国語学科課題探究プログラム修了証または高校での課題探究学習についてまとめたレポート（1000字以内） （C）中国語検定試験準4級以上あるいはHSK1級以上の合格証	面接	①中国の言語・社会・文化に興味を持ち、中国語学科に強く入学を希望する者 ※（C）は合格を証明する書類（写）を出願時に提出	
	中国語B	中国語筆記試験（60分）					①中国の言語・社会・文化に興味を持ち、中国語学科に強く入学を希望する者 ②中国語試験は基礎的な単語、文法、読解などの問題を出題する。			
	英語A	12名				基準は設けない	書類審査	*以下のA～Cのいずれかの書類を提出のこと （A）自己推薦書（1200字以内） （B）大東文化大学英語学科課題探究プログラム修了証 （C）高校での課題探究プロジェクトについて（1200字以内）。共同プロジェクトでも可であるが、文書には自分のグループでの役割について明確に説明すること。	口頭試問 （英語を含む）	①英語コースで英語や英語関連分野について深く学びたいと考えている者 ②口頭試問は英語の基礎知識を問う
	英語B							①ヨーロッパ2言語コースで英語に加えて、第2外国語（ドイツ語またはフランス語）とその文化を深く学びたい者 ②口頭試問は英語の基礎知識を問う		
	日本語A	5名	現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない	自己推薦書（1200字以内） 日本語（60分）	※面接	①日本語学科に強く入学を希望する者 ②日本語が母語でない者の場合は日本留学試験「日本語」の記述を除く得点360点以上かつ記述45点以上を条件とする。 出願時に証明書を提出すること。 ※国語等についての質疑応答を含む面接	
	日本語B （探究方式）						日本語学科課題探究プログラム修了証		①日本語学科に強く入学を希望する者 ②日本語が母語でない者の場合は日本留学試験「日本語」の記述を除く得点360点以上かつ記述45点以上を条件とする。 出願時に証明書を提出すること。 ③口頭試問は入学後の学修の目標および課題探究プログラムの成果に関する内容を問う。	
	日本語C						自己推薦書（1200字以内）	口頭試問	①日本語学科に強く入学を希望する者 ②外国籍を有する者（ただし、在留資格「留学」の者は含まない）、もしくは日本国籍を取得して6年未満の者 ③入国後の在留期間が通算で9年未満の者 ④日本国内の高等学校または中等教育学校を卒業した者または卒業見込みの者 ⑤日本語能力試験N2以上に合格した者、または日本語能力試験N2レベルと同等以上の日本語能力を有する者 出願時に証明書を提出すること。 ⑥口頭試問は入学後の学修の目標および自己推薦書に関する内容を問う。 ※入学後は原則として本学科留学生カリキュラムの適用を受けることになります（ただし、日本語力によっては一般学生カリキュラムの適用を受けます）。	

学部	学科	募集人員	要件			基準（評定平均値） ※3学年1学期まで ※「基準は設けない」は、選考方法の自己推薦書、総合問題等、面接等と併せて調査書を参考に総合的に判断する	選考方法	備考		
			現浪区分	高校課程	高校学科					
法	法律B	13名	2026年4月1日時点で満19歳以下	全課程	全学科	基準は設けない	書類審査	自己推薦書（1000字以内） ノートテイキング	口頭試問	①法律学科に強く入学を希望する者 ※教員による30分の講義を聞きノートを取らせ（ノート作成時間30分）、これを採点する。その後、その内容について口頭試問（10～15分）を行う。
	政治	8名	現役浪人					自己推薦書（1000字程度） 小論文（60分）		①政治学科に強く入学を希望する者 ②小論文では、「高校における探究授業の成果について」もしくは「内外の政治課題で自分の興味のあるテーマについて」のいずれかを選択する。 ③口頭試問では、小論文の内容を中心に問う。 ④オープンキャンパスでの体験授業への参加状況を考慮することがある。 ⑤ニュース検定、漢字検定など、各種資格を有する者は、それを考慮することがある。
国際関係	国際関係	3名	現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない	書類審査	自己推薦書（1200字程度、参考資料添付可）＊ グループディスカッションとレポート ※国際関係学科/国際文化学科所定の課題探究プログラムを修了した者は同「修了証」の提出によりグループディスカッションとレポートを免除する。	※口頭試問	①国際関係学科に強く入学を希望する者 ＊自己推薦書には①自己推薦理由（あなたのアピールポイントなど）、②あなたの外国や外国語に対する興味、③10年後のあなた、についてそれぞれ400字程度で記入すること。※口頭試問は15分程度
	国際文化	3名						①国際文化学科に強く入学を希望する者 ＊自己推薦書には①自己推薦理由（あなたのアピールポイントなど）、②あなたの外国や外国語に対する興味、③10年後のあなた、についてそれぞれ400字程度で記入すること。※口頭試問は15分程度		
スポーツ・健康科	スポーツ科	10名	現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない	書類審査	自己推薦書（1000字以内）	口頭試問	①スポーツに強い関心のある者 ②口頭試問はスポーツ全般、入学後の学びの目標および自己推薦書に関する内容を問う。出願時には、自己推薦書を裏付けるさまざまな高校3年間の活動記録（部活動、探究学習の成果、取得資格など）のコピー等を提出することができる。
	健康科A	7名	現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない	書類審査	自己推薦書(1000字以内)＊ 基礎学力テスト（60分）、英語（語彙、文法、読解、英作文）、数学（数学I）・理科（化学基礎、生物基礎のうちどちらかを選択）	面接	健康科学科のアドミッション・ポリシーをよく理解し、強く入学を希望する者 ＊自己推薦書には自分の特性が当科アドミッション・ポリシーにどのように適合するかを含めて記載すること。 基礎学力テスト、面接および出願書類の内容を総合して判定。英語のリスニングおよびスピーキングテストは実施しない。
	健康科B（探究方式）		自己推薦書(1000字以内)＊					①健康科学科のアドミッション・ポリシーをよく理解し、強く入学を希望する者 ②当学科を第一志望とする者 ③健康科学科所定の課題探究プログラムを修了した者。「修了証」を出願時に提出すること。 ＊自己推薦書には自分の特性が当科アドミッション・ポリシーにどのように適合するかを含めて記載すること。 課題探究プログラムの成果、面接および出願書類の内容を総合して判定。		
	健康科C（atama+方式）		自己推薦書(1000字以内)＊					面接	①健康科学科のアドミッション・ポリシーをよく理解し、強く入学を希望する者 ②当学科を第一志望とする者 ③健康科学科所定のatama+を修了した者。「修了したことがわかる書類」を出願時に提出すること。 ＊自己推薦書には自分の特性が当科アドミッション・ポリシーにどのように適合するかを含めて記載すること。 atama+の成果、面接および出願書類の内容を総合して判定。	
	看護A	7名	現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない	書類審査	自己推薦書(1000字以内)＊ 小論文（60分）**	面接	看護学科のアドミッション・ポリシーをよく理解し、強く入学を希望する者 ＊自己推薦書には自分の特性が当科アドミッション・ポリシーにどのように適合するかを含めて記載すること。 **小論文（広く読解力、表現力、論理的思考力等の基礎学力をみる。図表読解等を含む）、面接および出願書類の内容を総合して判定。
	看護B（atama+方式）		現役浪人	全課程	全学科	看護学科所定のatama+を修了した者		自己推薦書(1000次以内)＊	面接	①看護学科のアドミッション・ポリシーをよく理解し、強く入学を希望する者 ②当学科を第一志望とする者 ③看護学科所定のatama+を修了した者。「修了したことがわかる書類」を出願時に提出すること。 ＊自己推薦書には自分の特性が当科アドミッション・ポリシーにどのように適合するかを含めて記載すること。 **atama+、面接および出願書類の内容を総合して判定する。

学部	学科	募集人員	要件			基準（評定平均値） ※3学年1学期まで ※「基準は設けない」は、選考方法の自己推薦書、総合問題等、面接等と併せて調査書を参考に総合的に判断する	選考方法			備 考
			現浪区分	高校課程	高校学科					
社会	社会	5名	現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない	書類審査	自己推薦書（1200字以内）	プレゼンテーション（7分以内）および面接	①社会科学に強く入学を希望する者 ※以下の A、Bのどちらか1つの課題を選び事前に作成してくる。詳細は下記の注意書きを、あらかじめ熟読すること。プレゼンテーションではまず作品を紹介してもらい、そのあとに面接を行う。 A. 身近な出来事（問題）を撮影しながら独自に取材して、7分以内のプレゼンテーション動画で取材したことを伝えよう。動画を活用し取材内容をわかりやすく伝えること、および取材した内容に対するあなたの問題意識や分析を評価する。 B. 自分が主体となって作成したコンピュータプログラムについて見せてほしい。プログラム言語や動作する媒体は問わない。コーディング・アルゴリズムを工夫しながら説明すること。WebシステムなどでライブラリやWeb API等を組み合わせている場合は、他者が作ったものと自分が作った部分とを明確に切り分けたうえで全体の設計について説明すること。説明はスライドを使って行うこと。 A・B共通の詳細 Aの動画・Bのスライドは試験会場のPCで一緒に閲覧するので、PCのUSB端子に接続して閲覧できる、動画・スライド入りメディア（USBメモリ）を試験当日に持参すること。 ※社会科学所定の課題探究プログラムを修了した者は同「修了証」の提出によりプレゼンテーションを免除する。

※口頭試問は志望動機や入学後の学習行動計画などに関する質疑応答を含むものとする。

英語民間試験の活用について [対象入試：総合型選抜（基礎学力テスト型）]

本学の入学試験では、「本学個別試験（英語）を利用する方式（独自型）」と「英語民間試験のスコアを得点換算して利用する方式（英語民間型）」のいずれか（または両方）を選択することができます。

ポイント

1

同一学科の独自型と英語民間型の併願可能！

1回の受験で2回のチャンス！

ポイント

2

2つ目無料の検定料割引制度有り！

英語民間試験のスコアを持っていれば独自型と英語民間型の併願がおすすめ！

(1) 利用可能な英語民間試験

- ・実用英語技能検定（従来型を含む全方式）
- ・GTEC® CBT、検定版（4技能）
- ・ケンブリッジ英語検定
- ・TEAP（4技能）

(2) 利用方法

換算表に基づき、英語民間試験の成績を総合型選抜（基礎学力テスト型）の英語の得点に換算し、英語の成績とみなします。

(3) 換算表

本学における換算（素点として）	実用英語技能検定	GTEC® CBT、検定版（4技能）	ケンブリッジ英語検定	TEAP（4技能）
100点	2304（準1級以上の受験者）	1190	160	309
90点	2150（2級以上の受験者）	1063	150	253
85点	2065（2級以上の受験者）	1031	145	239
80点	1980（2級以上の受験者）	999	140	225
75点	1829（準2級プラス以上の受験者）	904	—	—
70点	1728（準2級以上の受験者）	841	—	—
0点	有効期限前のもの、スコアが満たないもの、書類不備のものは不受理とし、英語の得点を0点として取り扱いいます。			
備考	通常・CBT問わず	CBT Advanced Basic Core	Liguaskillは除く	TEAP CBTは除く

英語の配点が100点でない場合は、換算点に配点をかけたものを得点として取り扱いいます。

例）換算した得点が70点で英語の配点が150点の場合 $70 \times 1.5 = 105$ 点

(4) 申請方法

- ・マイページ内個人情報登録の際、もしくは出願の際に必要な事項を入力してください。
- ・1出願につき申請できる検定試験の成績は1件です。また、各検定の試験の有効期限は下記のとおりです。

民間試験	有効期限
実用英語技能検定（従来型を含む全方式）	2次試験の受験日が2023年3月31日以降に受験された試験に限る
GTEC® CBT、検定版（4技能）	2次試験の受験日が2024年3月31日以降に受験された試験に限る
ケンブリッジ英語検定	2次試験の受験日が2024年3月31日以降に受験された試験に限る
TEAP（4技能）	2次試験の受験日が2024年3月31日以降に受験された試験に限る

(5) 時間割

併願も可能！	文		<1限> 国語または数学	<2限> 英語	}	従来通り
		日本文学科（独自型）	試験当日受験	試験当日受験		
		日本文学科（英語民間型）	試験当日受験	試験当日は帰宅		

英語民間試験のスコア（得点換算したもの）を英語の点数として使用！

(6) 合格発表

独自型、英語民間型はそれぞれ合否がでます。

英検®は公益財団法人日本英語検定協会の登録商標です。
GTEC®は株式会社ベネッセコーポレーションの登録商標です。

出 願 書 類

大東文化大学の入試は全てインターネット出願となります。詳細については「大東文化大学ホームページ」→バナー「ネット出願」を確認してください。

(1) 志願票

受験者情報入力画面で必要な情報を入力し、志願票を作成・印刷してください。

●志願票を作成する為の出願登録は、出願期間内に実施してください。

調査書は今年度、本学への出願が2回目以降の場合は提出不要です。

- ① 高等学校または中等教育学校を卒業および卒業見込みの者は、2025年9月1日以降に発行された出身学校の「調査書」（成績証明書は不可）を提出してください。
- ② 高等専門学校第3学年修了者および修了見込みの者は2025年9月1日以降に発行された「調査書」を提出してください。
- ③ 調査書の保存期間の経過、廃校、被災その他の事情により調査書が発行されない場合は卒業証明書と成績証明書を提出してください。いずれの書類も発行されない場合は、入学センターまでご連絡ください。
- ④ 大学入学資格検定に合格した者は、「合格成績証明書」を提出してください。（合格証明書では受理できません）
- ⑤ 高等学校卒業程度認定試験に合格した者は、「合格成績証明書」（合格見込みの者は、成績の記載された合格見込み証明書）を提出してください。（合格証明書では受理できません）
- ⑥ 外国における12年の課程を卒業（修了）した者は、「卒業（修了）証明書」と「成績証明書」を提出してください。

成績証明書は、入学年度・卒業年度・氏名・出身高等学校在学中の全期間の成績が学年ごとに記載されたものに限りです。

なお、日本と外国の双方の高等学校に在籍した者は、日本の高等学校在学中の「調査書」も併せて提出してください。

(2) 調査書・証明書等 (開封厳禁)

自身がアピールできる資料をできるだけ多く提出してください。

※次の学科（方式）は以下の参考資料の提出が必須です。

[共通]

・課題探究プログラムを修了し、各入試に活用する場合は修了証を提出してください。

※どの入試方式でどのように活用できるかは入試方式や学科によって異なります。

詳細はP.8～18を必ず確認してください。

※今年度交付されたものに限りです。（健康科学科（現役生のみ）、書道学科、社会科学科は2024年度交付されたものも提出可。）

※各入試で活用しない場合は提出不要です。

※総合型選抜（前期）に続いて、後期も修了証を活用する場合は、「総合型選抜（前期）にて提出済み」と記入したメモを出願書類に同封してください。

・学科所定のatama+を修了し、各入試に活用する場合は（例）を参考に修了画面のスクリーンショット（例）を印刷し提出してください。

（例）修得認定試験修了画面



(3) 参考資料

※総合型選抜（前期）・
（後期）のみ

(3) 参考資料
※総合型選抜（前期）・
（後期）のみ

※どの入試方式でどのように活用できるかは入試方式や学科によって異なります。詳細はP.8～18を必ず確認してください。

※各入試で活用しない場合は提出不要です。

- ・ atama+ POTAL→修得認定試験結果から表示できます。
- ・ 必ず左上に氏名が印字されていることを確認してください。

[総合型選抜（前期）]

学科方式	提出書類
書道学科	・対象の書道展の受賞証明書（写し）と該当作品の写真もしくはカラーコピー（上記受賞歴の無い者については、課題探究プログラムの「修了証」） ・未表装の新作半切作品1点（縦・横、臨書・創作、落款印の有無のいずれも可）
中国語学科B方式 （（書類B）を選択した者） P.9参照	中国語検定試験準4級以上あるいはHSK1級以上の合格を証明する書類（写し）
日本語学科A・B方式	日本留学試験「日本語」のスコアの写し 記述を除く得点360点以上かつ記述45点以上を条件とする。
日本語学科C方式	日本留学試験N2以上のスコアの写し
法律学科	英語外部試験のスコアCEFR A2以上を証明する書類（写し） 英検 [®] 、GTEC [®] CBTタイプ・検定版（4技能）、IELTS、TEAP
経営学科B方式	日商簿記3級以上あるいは全商簿記1級の合格を証明する書類（写し）
スポーツ科学学科A方式	・競技歴申請書（本学所定のもの） ※高校3年間の主要な競技実績を記載（3つ以内）する。 ・競技実績を裏付ける資料のコピー ※団体で出場している場合は、メンバー表を添付すること。

[総合型選抜（後期）]

学科方式	提出書類
書道学科C方式	・対象の書道展の受賞証明書（写し）と該当作品の写真もしくはカラーコピー ・未表装の新作半切作品1点（縦・横、臨書・創作、落款印の有無のいずれも可）
中国語学科A方式 （（書類C）を選択した者） P.16参照	中国語検定試験準4級以上あるいはHSK1級以上の合格を証明する書類（写し）
日本語学科A・B方式 （日本語が母語でない者）	日本留学試験「日本語」のスコアの写し 記述を除く得点360点以上かつ記述45点以上を条件とする。
日本語学科C方式	日本留学試験N2以上のスコアの写し
法律学科A方式	英語外部試験のスコアCEFR A2以上を証明する書類（写し） 英検 [®] 、GTEC [®] CBTタイプ・検定版（4技能）、IELTS、TEAP
経営学科	英語外部試験のスコアを証明する書類（写し） 英検 [®] 2級、TOEIC [®] ：450点以上、 TOEFL [®] （PBT：400点以上、iBT：45点以上、CBT：133点以上）

※英検[®]の証明書はデジタル証明書の印刷も可とします。（前期及び後期のみ。基礎学力テスト型は出願時にスコアを入力してください。デジタル証明書不可。）

[政治学科]

今年度開催のオープンキャンパス 政治学科体験授業で配布された「参加証明書」をお持ちの方は原本を提出してください（返却不可）。なお、総合型選抜（前期）に続いて、後期や学校推薦型選抜（公募制）も「参加証明書」を活用される場合はこちらで照合しますので、総合型選抜（前期）のみ提出してください。

(4) 自己推薦書 (本学所定用紙)

※一部学科は提出必須ではありません。
※総合型選抜(前期)(後期)のみ提出

「受験生サイト」から掲載されているものを印刷してください。

本学所定の自己推薦書フォーム・表紙をA4用紙に印刷し、使用してください。横書き、楷書、字数についてはP. 8～18で確認すること。自己推薦書フォーム・表紙は出願期間前でも印刷できます。

※HB以上の鉛筆使用のこと。(ただし、英米文学科、書道学科、国際関係学科および国際文化学科のみ黒のボールペンまたは万年筆を使用のこと。)ワープロ等使用不可。
※表紙をつけて左上ホチキス止めのうえ、提出してください。

(5) 文学部および文学研究科OB・OG教員推薦書 (本学所定用紙) ※一部学科のみ対象

「受験生サイト」から掲載されているものを印刷してください。

推薦書フォーム(本学所定用紙)は出願期間前でも印刷できます。

各方式の詳細要件は以下の通りです。

中国文学科D方式 総合型選抜(前期)・(後期) 共通

「文学部OB・OGの現職高校教員の推薦を受ける者」

- ①推薦者が本学の文学部卒業生であること。
- ②推薦者が高校の現職教員(専任・非常勤)であること。

●推薦者が推薦する受験生と同一の高校に在籍していなくてもよい。

※上記①②は必須要件です。

(6) 事前課題

中国語学科B方式(総合型選抜(前期))・法律学科(総合型選抜(前期))・法律学科A方式(総合型選抜(後期))

- ・原稿用紙横書き、楷書による手書き(ワープロ使用不可)、HB以上の鉛筆使用のこと。
- ・受験生サイトから本学所定の課題論文の原稿用紙、表紙をダウンロードし、印刷して使用してください。

以下のテーマの課題論文を作成してください。

中国語学科B方式 総合型選抜(前期) 課題論文

テーマ「訪日中国人の増加と訪中日本人の縮小の要因と解決策」

問題「近年、訪日中国人数の増加に対して訪中日本人の減少という日中両国間の往来者数のギャップが拡大している。本課題論文では、こうした状況に関して、客観的なデータによる推移、拡大の要因を調査し、自身の分析によるギャップ縮小に向けた解決策を説明してください。」

・課題論文執筆要領

表紙に論文タイトルを記入してください。日本語によること。横書き原稿用紙(A4サイズ)を使用すること。文字数は1000字以内。タイトル、氏名、参考文献は文字数に含まない。参考ホームページは論文の末尾にまとめて配置してください。

法律学科 総合型選抜（前期）・法律学科A方式 総合型選抜（後期）課題論文

佐久ひき逃げ事件に関する令和7年2月7日の最高裁判決について、下記の1～4の条件を満たす小論文（総文字数1200文字以上2000文字以下）を作成してください。小論文は所定の用紙に記入してください（手書きでもパソコン入力でもかまいません。パソコン入力の場合は印刷したものを所定の用紙に貼り付けて、総文字数を末尾に記入してください。また、全体の総文字数とは別に、下記4にあたる部分の文字数も総文字数に併記してください）。その際、例えばWikipedia（不特定多数の執筆者による流動的なウェブサイト）や、ChatGPTなど生成AIは用いないでください。

1. 最高裁判決翌日の新聞記事を参考に、被告人が行った行為をまとめること。
2. 最高裁判決翌日の新聞記事を参考に、第一審および第二審の判決をまとめること。
3. 最高裁判決翌日の新聞記事を参考に、最高裁の考え方と結論をまとめること。

※1～3を作成するにあたって参照した新聞記事を、以下の例にならって示すこと。

新聞記事は複数挙げて良い。

例：最高裁は・・・と述べた（毎朝新聞2025年2月8日朝刊1面）。

4. 最高裁判決と無罪とした判決の違いを踏まえつつ、道路交通法違反（ひき逃げ）が成立するという考え方と成立しないという考え方のいずれが妥当か、という問題について、300文字以上で自分の意見を明示すること。その際、判決翌日の新聞記事などで示された識者コメントも踏まえることが望ましい。識者コメントを挙げる場合、以下の例にならうこと。

例：・・・として、最高裁判決に批判的な考え方がある（大東花子・毎朝新聞2025年2月8日朝刊1面）。

（7）事前課題（小論文）・志望理由アンケート ※総合型選抜（基礎学力テスト型）のみ

「受験生サイト」に掲載されているものを印刷してください。複数の学科に出願する場合は出願学科分提出してください。（コピー可）。なお、事前課題（小論文）は手書きのほか、PCで作成しても構いません。その場合はフォーマット（word）を使用してください。志望理由アンケートを表紙にし、事前課題（小論文）とまとめて左上をホチキス止めをしてください。

事前課題（小論文） ※全学科共通

本学は「アジアから世界へ—多文化共生を目指す新しい価値の不断の創造」を大学の理念として掲げています。そこで、多文化共生社会の実現に向けて、私たちは他者の文化的背景や価値観の違いとどのように向き合い、共に生きるべきだと考えますか。自身の経験や考えをもとに述べてください。

400字以上600字以内【AP 2（思考力・判断力・表現力）】

- 自己推薦書（原稿用紙・表紙）、課題論文（原稿用紙・表紙）、推薦書、競技歴申請書、事前課題、志望理由アンケートの本学所定用紙は出願期間前でも大東文化大学受験生サイトより印刷できます。
- 高等学校を卒業後、大学や専門学校等に進学し卒業した場合は、大学や専門学校等の卒業証明書、大学や専門学校等に在学している場合は、成績証明書を提出してください。（用意できない場合は入学センターまで、お問い合わせください。）

出 願 に 関 す る こ と

- パソコンから24時間出願登録可能。
- インターネット上で入力しただけでは正式な出願とはなりません。
入学検定料を納入した後に、出願書類を出願期間内に郵便局窓口から「簡易書留速達」で本学に郵送することで正式な出願となります。
- 入力方法やトラブルの解決方法は「ネット出願」のQ & Aをクリックすると確認できます。
またWindows、Mac特有の設定による不具合なども詳しく説明されていますので、必ず確認してください。
- スマートフォンで出願される場合、以下のブラウザを推奨しています。
iPhone → Safari、Android → Google Chrome
また、複数の端末で1つのマイページにログインできませんので、ログアウトのお忘れにご注意ください。
- 封筒は市販の角2号「所定用紙（A4）を折らずに封入できるサイズ」を用意し、所定の封筒貼付用宛名シートを表面にしっかりとのり付けしてください。
- 封筒の封をする前に必要書類が全て揃っているか確認してください。
- 外国籍の方は住民票記載の本名を用いてください。
ただし、日本名も同時に登録している方は日本名を用いても構いません。この場合、すべての出願書類は同一の氏名で統一してください。
なお、志願票に記載した氏名は入学後、学籍上の氏名として扱います。
- 提出した出願書類は返還できません。
- 一度納入した検定料は、どのような理由があっても返還できません。（学校感染症に罹患の場合、振替措置をとることがありますが、返還はいたしません。）
- 出願後の学部・学科等の変更はできません。

◆インターネット出願の操作方法に関する問い合わせ先

志願受付操作サポート窓口

TEL：0120-752-257

受付時間 2025年10月1日（水）～2026年3月31日（火）

※毎日9：00～20：00

（2025年12月28日（日）～2026年1月4日（日）は休業日です）

◆入学試験に関する問い合わせ先（出願資格等の入試制度に関すること）

大東文化大学 入学センター

TEL：03-5399-7800

E-mail：juken@jm.daito.ac.jp

障がいがあり、大東文化大学への入学をお考えの皆さんへ

本学では、障がいのある学生が学び続けられるよう、出願前に受験時の特別な配慮と入学後の具体的な支援体制について面談の上、説明をしています。

障がいがあり、受験時の特別な配慮および入学後の修学支援を希望する方は、「受験・修学相談申請書」を申請期限までに入学センター事務室 入試広報課宛に送ってください。

なお、出願前に相談なしに受験・入学された場合は、修学支援が希望に添えない場合もありますので、必ず相談してください。

【申請期限】 ●総合型選抜（前期）入学試験：2025年9月5日（金）必着

●総合型選抜（基礎学力テスト型）入学試験：2025年9月5日（金）必着

●総合型選抜（後期）入学試験：2025年10月24日（金）必着

※「受験・修学相談申請書」は、大東文化大学ホームページ（https://www.daito.ac.jp/news/details_31285.html）に掲載してありますので、印刷して使用してください。

問い合わせ先

〒175-8571 東京都板橋区高島平1-9-1 <https://www.daito.ac.jp/>

大東文化大学 入学センター事務室 入試広報課 TEL：03-5399-7800 FAX：03-5399-7801

インターネット出願手順

1

出願ガイダンスの確認

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-daito/>

出願前に注意点や提出書類等、出願に重要な情報について必ず確認してください。

2

大東文化大学のマイページに登録

手順に従ってマイページに登録します。

登録完了したら、マイページに記載の手順に従って情報を入力していきます。

※受信可能なメールアドレスを準備してください。

3

受験者情報を登録

受験者の名前や住所等、出願に必要な情報を事前に登録してください。

4

出願入試・学部・学科を選択

マイページより出願登録します。画面に従って希望の入試・学部・学科を入力・選択してください。入学後の個人情報の取り扱いについて不同意の方は入学センターまで別途ご連絡ください。

5

支払い方法の選択

下記より支払い方法を選択してください。

支 払 い 可 能 な 取 扱 い 機 関

■ コンビニエンスストア

セブン-イレブン、ローソン、ファミリーマート、
ミニストップ、デイリーヤマザキ、
ヤマザキデイリーストア、セイコーマート



LAWSON

FamilyMart



Seicomart

■ ATM (Pay-easy 利用可能なATM)

ゆうちょ銀行、三菱東京UFJ銀行、
三井住友銀行、みずほ銀行、りそな銀行など



■ クレジットカード

VISA, MasterCard, JCB, AMERICAN EXPRESS, Diners Club



■ ネットバンキング

楽天銀行、auじぶん銀行、住信SBIネット銀行、
その他 都市銀行、地方銀行、
労働金庫、信用金庫、信用組合など

6

検定料の支払い

登録完了画面または登録時に送付される出願確認メールに、支払い時に必要になる番号が表示されます。

選択した支払い機関で検定料を支払ってください。（※入学検定料の他にサービス利用料 1,100 円が必要です。）

支払いについての手順は次ページの「検定料の支払い方法」を確認してください。

7

出願書類を大学へ郵送

出願書類を準備し大学へ郵送してください。

詳細はガイダンスや募集要項等を確認してください。

出 願 完 了

検 定 料 支 払 い 方 法 の ご 案 内

●下記のリンク先の支払い方法にしたがった検定料を入金ください。クレジットカードでもお支払いいただけます。

※コンビニエンスストアでの支払いの流れ

https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/cvs/

(1) セブンイレブンでの支払いの流れ

https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/cvs/seven/

(2) ローソンでの支払いの流れ

https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/cvs/lawson/

(3) ファミリーマートでの支払いの流れ

https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/cvs/familymart/

(4) セイコーマートでの支払いの流れ

https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/cvs/seicomart/

(5) デイリーヤマザキでの支払いの流れ

https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/cvs/yamazaki/

※銀行ATM（ペイジー）での支払いの流れ

https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/atm_pay-easy/

※銀行ネット決済（ネットバンキング）での支払いの流れ

https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/Internet_banking/